

学校だより 令和5年度 4月号

NO. 1



のびる ほどっ子!

ほっとな未来へ 3C!

令和5年4月7日
横浜市立保土ヶ谷小学校
学校長 宮生 和郎



ご入学・ご進級おめでとうございます

～創立151年目、皆さんとともにつくる歴史の新たな1ページ～

学校長 宮生 和郎

早々に開花した桜の花と世代交代するように鮮やかな色の若葉が顔を出し始めました。この季節ならではの豊かな自然の営みが、新しい門出に彩を添えています。

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級誠にありがとうございます。この度、小川校長の後任として保土ヶ谷小学校長を拝命した宮生和郎と申します。どうぞよろしくお願いたします。

新入生の皆さんは3月の終わりにはお世話になった園やクラスにお別れをし、今、新たなステージでの出会いに胸を膨らませていることと思います。進級した皆さんは前年までに、できるようになったことが積み重なり、新しいことにチャレンジする意欲に満ちていることと思います。ぜひ、初心を忘れずに、また志を高くもって歩みを進めていってほしいと思います。

さて、令和5年度は新入生50名を迎え入れ、保土ヶ谷小学校は全校児童数290名となります。学校教育目標「ほっとな未来へ3C (Creative Challenge Communication)」を大切に、全教職員で「子どもたちが安心して豊かに学び、一人ひとりの個性が輝く学校、ともに未来をつくる学校」を目指していきます。

昨年度までコロナウイルス感染症の影響で教育活動に様々な制限がありましたが、この4月からは徐々に制限が緩和され、できることが格段に増えていきます。一方で制限がある中でも工夫を凝らして活動してきたことが、今までなかった洗練された取組を生み出してきています。保護者の皆様、地域の皆様におかれましてはこれからも学校の様々な教育活動で支えていただく場面が多くあるかと思いますが、これまで以上に保護者の皆様、地域の皆様に信頼され、ご期待に応えられるよう全職員一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。そして保土ヶ谷小学校150年の重厚な歴史を引き継ぎ、皆様とともに151年目の新たな歴史を紡いでいきたいと思ひます。相変わらぬ皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いたします。

